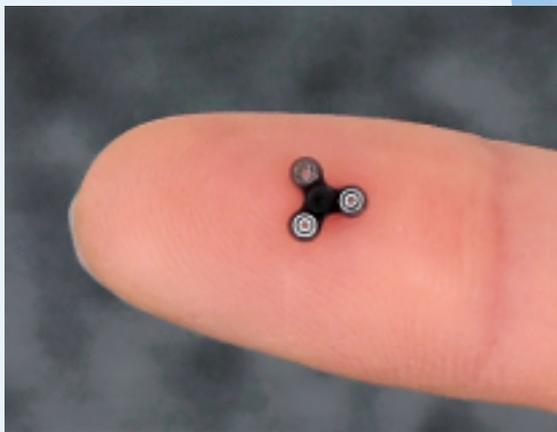


ギネス世界記録®を達成しました



世界最長回転記録を達成したハンドスピナー



世界最小のハンドスピナー

ミネベアミツミ株式会社が外径5.09mmの「世界最小ハンドスピナー」とハンドスピナー「Real Spin Mis'」（ミネベアミツミ株式会社と三菱レビジョン株式会社が共同開発）を使用し、「一本の指の上でハンドスピナーを回す最長時間（24分46.34秒）」として、新たに2つの記録でギネス世界記録に認定されました。

世界最小のハンドスピナーは外径5.09mmで、平成27年にギネス世界記録を達成した外径1.5mmのベアリングを使用し、作成されています。

世界最長回転のハンドスピナーの開発は、実際にミネベアミツミ株式会社の主力商品であるボールベアリングを特別に設計し、製造されています。

多くの人に、ベアリングとは何かわかりやすく伝える方法を考える中で、近年海外で流行し、さらには日本国内でもブームとなった、回して遊ぶ玩具であるハンドスピナーを製作してみようと取り組み

がはじまりました。

また、平成27年に世界最小のベアリングでギネス世界記録をもっていたミネベアミツミ株式会社では、その記録申請の経験があったことから再び挑戦してみようという流れになったそうです。

実際に製作・開発に携わった方にハンドスピナーを製作する中で困難であったことを聞いてみると、「普段と違う工程でもあり難しかった。」「ハンドスピナーに仕上げる中でも一つ一つの部品が小さく、それぞれの開発者の技術の結晶であり、組み立ては責任感がすごく必要であった。」と話してくれました。

今後さらに挑戦したいことについては、「何か技術力を示せるようなものが作れば。」と熱意を見せていました。

ミネベアミツミ株式会社の世界中の工場では、1か月に約3億個のベアリングが製造されており、その製造数をマザー工場としてコントロールしているのが町内にある軽井



製造・開発者の方



ギネス世界記録の賞状

沢工場です。

普段は「縁の下の力持ち」であるベアリングが「ギネス世界記録を作ることでより多くの人に注目してもらえれば。」と話してくれました。

第8回 信州ずくだせ落語会
チケット残りわずか



瀧川鯉昇師匠

昨年、大好評をいただいたチャリティー落語会を今年も開催することになりました。瀧川鯉昇、入船亭扇遊、入船亭扇辰師匠の軽妙な落語をお楽しみいただけます。

この落語会は、収益金の全額を東日本大震災の義援金として寄付いたします。お忙しい時期とは思いますが、今年もご協力をお願い致します。

【追伸】
昨年は、皆さまのご支援のもと23万8240円（累計で187万4164円）寄付させていただきました。



入船亭扇遊師匠



入船亭扇辰師匠

信州ずくだせ落語会
事務局長 **大井康史**

東日本大震災復興小さな支援
第8回 信州ずくだせ落語会

■日時/ **10月7日(日) 午後3時~** チケット残りわずか!!

■会場/ 佐久平交流センター

■料金/ 大人・指定/2500円
大人・自由/2000円、小中高生1000円

お問い合わせはこちらまで
信州ずくだせ落語会事務局 大井建設工業(株)
TEL.0267-32-3333

落語会の収益金(経費除く)は東日本大震災で被害を受けた方のために寄付致します。

(広告欄)